

OUR 新日本スポーツ連盟東京都連盟機関紙

SPORTS 東京

〒170-0013 豊島区東池袋 2-39-2
大住ビル 401
TEL: 03-3981-1345 FAX: 03-3981-8315
E-mail njsf@tokyo.email.ne.jp
URL http://www.t-njsf.net/tokyo/
11月号 2011年10月25日
発行責任者: 萩原 純一

スポーツの秋到来!

第48回東京スポーツ祭典 入賞者発表!



暑い夏もようやく過ぎ去り、スポーツするにはもってこいの季節がやってきました。今年も東京では全15種目でスポーツ祭典が開催されました。さあ、それでは見事入賞を果たしたみなさんをこれからご紹介いたします。

陸上競技

10月1日 (国立霞ヶ丘競技場)

●参加者に喜ばれる大会に

今年で48回目を迎える東京スポーツ祭典陸上競技大会が国立霞ヶ丘競技場(通称:国立競技場)で行われました。

「スポーツ君が主人公」のスローガンのもと、中学生や一般の市民ランナー、そして障がいのある方も参加できる大会として、親しまれています。

そして東京陸上競技協会の役員の方の協力のもと正確できちんとした大会運営を心がけ、多くのアスリートの方たちから喜ばれています。今大会は大会記録更新は男子三段跳びの1種目だけでしたが、参加者の多かった壮年種目を初め、各種目で競技レベルの高いパフォーマンスが見られました。

そして大会後、迅速に全種目の結果がホームページにアップされるなど、きめ細かい対応が参加者からも喜ばれています。

(東京ランニングクラブ 小林一美)



大会結果

種目	氏名	所属	記録
一般男子 100m	1 井盛 雅	A・I・R	11.08
	2 植村 祐太	RUNWAY	11.09
	3 佐藤 圭司	RUNWAY	11.19
一般男子 200m	1 羽本 翔一	WAVE TC	22.38
	2 今泉 和真	埼玉大 TC	22.74
	3 山本 陽一	WAVE TC	22.86
一般男子 400m	1 中野 秀俊	桐朋高	51.10
	2 片岡 将	桐朋高	52.32
	3 川野 健太	レゾナ	52.70
一般男子 800m	1 渡辺 玄太	国士館大	1.59.38
	2 豊桑 逸	WindRun	1.59.66
	3 伊東 大地	レゾナ	2.01.29
一般男子 1500m	1 野々口範一	東京消防庁	4.02.52
	2 豊桑 逸	WindRun	4.08.66
	3 吹切 洋平	東京電機大	4.11.11
一般男子 5000m	1 吹切 洋平	東京電機大	15.28.71
	2 江本 卓	ソフ好	15.33.72
	3 福島有太郎	大東大同好会	15.48.42
一般男子 10000m	1 寺山 毅郎	WindRun	33.50.98
	2 高橋 律雄	農林走友会	33.56.43
	3 山本 優	WindRun	34.03.09
一般男子 3000m 障害	1 清水 陽介	東京陸協	9.40.68
	2 野村 顕弘	三春町役場	9.41.96
	3 下山 誠人	WindRun	10.06.52
中学男子 100m	1 猪瀬 翔	石神井西中	11.69
	2 伊藤 直樹	石神井西中	11.70
	3 中村 直人	桐朋中	11.75
中学男子 1500m	1 青柳 勝大	日工大駒場中	4.22.88
	2 中村 太紀	桐朋中	4.23.30
	3 村田 啓憲	花小金井南中	4.40.74
壮年男子 100m	1 浅野 益男	TEAMHAL	11.85
	2 宮本 義久	TEAMHAL	11.96
	3 小林 裕	TEAMHAL	11.98
壮年男子 1500m	1 服部 文祥	しばっ子	4.36.41
	2 井上 良仁	Jクラブ	4.37.69
	3 下山 健二	多摩湖 RC	4.40.19
壮年男子 5000m	1 田中 浩二	チ-ム小向	16.25.50
	2 大島 里志	チ-ム小向	16.43.60
	3 小林 明	チ-ム小向	16.46.95
男子走高跳	1 河合 俊明	WINGS	1m86
	2 松本 僚	桐朋高	1m83
	3 高畑 翔吾	東京パワッ	1m83
一般男子 走幅跳	1 西元 拓也	Jクラブ	6m84
	2 鈴木 隆彦	厚生労働省	6m64
	3 島田 喜文	土気 TFC	6m42



種目	氏名	所属	記録
男子三段跳	1 橋本 恭平	国士館クラブ	15m24
	2 島田 喜文	土気 TFC	14m99
	3 相前 有哉	国士館大	14m73
男子やり投げ	1 小池 陽	土気 TFC	55m17
	2 松尾 洋佑	明学大	50m52
	3 石若 博織	明学大	46m94
一般男子 砲丸投	1 富岡 真広	渋谷区	12m45
	2 上大澤良光	ソフ好	9m67
	3 今井 康正	葵 AC	9m26
中学男子 走幅跳	1 星 雄太	幸はやぶさ	5m69
	2 阿部 勝真	石神井西中	5m53
	3 大曾根 湊	保土ヶ谷中	5m40
一般女子 100m	1 増田 佳恵	レゾナ	12.58
	2 山口 香織	A・I・R	12.77
	3 須永 朋子	WAVE TC	13.07
一般女子 200m	1 山口 香織	A・I・R	26.82
	2 八本理恵子	WAVE TC	26.95
	3 須永 朋子	WAVE TC	27.31
一般女子 800m	1 那須野友美	レゾナ	2.24.31
	2 浜中 七海	戸田中	2.27.24
	3 鬼木 真依	石神井西中	2.27.93
一般女子 1500m	1 近藤奈穂子	関東 RC	5.09.18
	2 峰谷 秋津	おまっ AC	5.15.56
	3 新倉 麻貴	NoLimit	5.16.97
中学女子 100m	1 野地 友美	河内道場	13.24
	2 中村 彩香	石神井西中	13.25
	3 榎田 結夢	石神井西中	13.34
中学女子 1500m	1 市川 真衣	花小金井南中	5.20.73
	2 楠 紀子	花小金井南中	5.52.78
	3 後藤 早希	保土ヶ谷中	5.55.72
女子走高跳	1 中村 杏香	保土ヶ谷中	1m40
	2 三浦 友綺	石神井西中	1m35
	3 土屋 えな	石神井西中	1m35
女子走幅跳	1 榎原小瑠理	WAVE TC	5m00
	2 上條和歌子	ピ-ワグ	4m93
	3 佐藤 彩乃	聖学院大	4m90
中学女子 走幅跳	1 牧野 結衣	保土ヶ谷中	3m96
	2 小澤 風音	保土ヶ谷中	3m92
	3 野沢 有美	石神井西中	3m86
一般女子 砲丸投	1 福島わか	WINGS	8m47
中学女子 砲丸投	1 緑 陽香	保土ヶ谷中	7m20

剣道

9月23日（中央区総合スポーツセンター第2武道場）



●常連チームも初参加チームもみんなが活躍

9月23日に開催された今回の東京スポーツ祭典剣道大会は、例年開催してきた東京武道館ではなく、初めて中央区総合スポーツセンターで行われました。

今回は毎回多くの選手を擁して参加してくる高校が参加できなかった反面、初参加や数年ぶりに参加してくるチームが目立ちました。大会では男子では常連チームの橋戸剣道団が圧倒的な強さをみせて個人戦2段以上の部と団体で上位を席卷しました。個人戦段外の部では松伏、千早、都立国際と久々に参加した高校チームから入賞者が出ました。女子では墨田川高校、千早高校が強さを発揮し、橋戸剣道団を抑え個人でも団体でも優勝、準優勝をもぎ取りました。

毎年会場確保が難しくなる中で、今年は東京武道館第2武道場が抽選から漏れてしまい、開催中止も考えましたが、代替の会場を探し続けてようやく会場が確保でき、なんとか開催にこぎ着けました。参加者への通知も遅れてしまいましたが、それでも大会運営委員長の角田範夫さんと一緒に団体へ電話で参加を呼びかけ、9団体、計44人の参加者が集まりました。大会を開催することができて本当に良かったです。（編集委員 渡辺）

サッカー

6～7月：予選
9～10月：決勝トーナメント



●予選リーグ

A	B E E E	F C F U	T F U	F C リベラル
F C	○	○	○	○
B E E	7-0	3-0		
T F U	●	●		
リベラル	0-7	1-4		
F C	0-3	4-1		

B	N E F C	F F F C	不発団
N E F C	□	●	●
F F F C	5-0	2-6	
不発団	●	●	
	0-5	1-9	
	6-2	9-1	

C	T I S	irruma ttio 2nd	C H E L L C A T S
T I S	○	△	△
irruma ttio 2nd	●	○	○
H E L L C A T S	1-10	1-0	
	10-1	1-0	
	3-3	0-1	

D	サンデー	B サンデー	S O I T O
サンデー	○	●	●
B サンデー	○	○	○
S O I T O	○	○	
	3-0	0-5	
	0-3	0-6	
	5-0	6-0	

大会結果

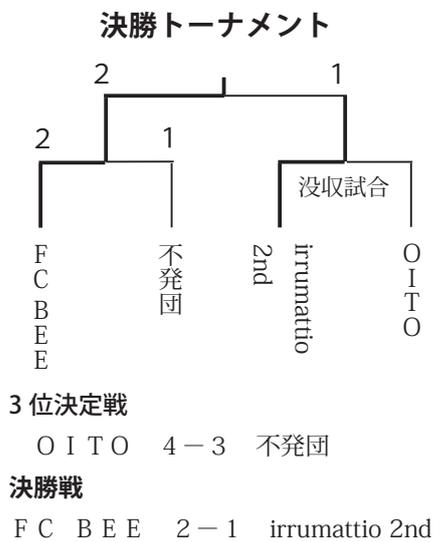
個人戦・男子二段以上の部	
優勝	渡辺 乾（橋戸剣道団）
準優勝	渡辺 豪（橋戸剣道団）
第3位	澤田 悟（橋戸剣道団）

個人戦・男子初段以下の部	
優勝	千葉勇貴（松伏高校）
準優勝	田村亮人（千早高校）
第3位	井上公裕（都立国際高校）

個人戦・女子の部	
優勝	安田菜々恵（墨田川高校）
準優勝	宮浦朱里（千早高校）
第3位	宮田博美（橋戸剣道団）

団体戦・男子の部	
優勝	橋戸剣道団A
準優勝	橋戸剣道団B
第3位	長谷会

団体戦・女子の部	
優勝	墨田川高校
準優勝	千早高校
第3位	橋戸剣道団



優勝：FC BEE
準優勝：irrumattio 2nd
第3位：O I T O



ソフトボール

9月19日

(駒沢オリンピック公園軟式野球場)



●対戦表

A面

	パイレーツ	インディペンデンス	ライナーズ
1. パイレーツ		×	×
		2-4	0-6
2. インディペンデンス	○		×
	4-2		3-4
3. ライナーズ	○	○	
	6-0	4-3	



B面

	(4)	(5)	0	6
フライヤーズ				
SC(壮年)				
江戸川				
チーム宮				
オージンス				

敗者交流戦

●江戸川ソフトボールクラブが 見事な集中打で優勝を飾る

今年の東京スポーツ祭典ソフトボール大会は、7チームによる少し変わった対戦形式で行われました。大会に先立って行われたキャプテン会議にて参加者一同で議論を交わし、7チームという少し半端なチーム数でどのように対戦表を組むか議論した結果、上に載せた対戦表で大会を行うことを決めました。こうすることで、どのチームも最低2回の試合を行うことができ、一日で3位決定戦まで行うことができる組合せになりました(当日は3位決定戦は行われませんでした)。

当日は、A面では好投手と野手の堅い守りで0点のイニングが多い展開。数少ないチャンスをものにしたチームが勝ちあがりました。B面ではイニングが長引くことが多く、ピッチャーには苦しかったようです。決勝戦はそれぞれ大接戦を制したライナーズと江戸川ソフトボールクラブにより行われました。最後まで勝負の行方が分からない緊迫した試合展開でした。勝負の行方は時間的に最終回となった5回に

もちこされ、ここまで堅守を誇ってきたライナーズの小さなミスを突破口にして集中打を集めた江戸川ソフトボールクラブが逆転に成功。ライナーズもその裏に得点圏にランナーを進め、一打逆転というところまで詰め寄りましたが、最後は江戸川ソフトボールクラブが攻守で切り抜け見事優勝を勝ち取りました。

素晴らしいたたかひを見せていただいた選手のみなさん、そして30度を超す厳しい日差しが照りつける中、大会を支えていただいた審判員のみなさん、本当にお疲れさまでした。

(編集委員 渡辺)

優勝
江戸川ソフトボールクラブ
準優勝
ライナーズ
第3位
インディペンデンス

大会結果

A面 第1試合

	1	2	3	4	5	6	7	計
インディペンデンス	0	0	0	0	4	0	-	4
パイレーツ	0	0	0	0	0	2	-	2

第2試合

	1	2	3	4	5	6	7	計
パイレーツ	0	0	0	0	-	-	-	0
ライナーズ	0	0	6	/	-	-	-	6

第3試合

	1	2	3	4	5	6	7	計
インディペンデンス	0	2	0	1	0	-	-	3
ライナーズ	0	1	0	3	/	-	-	4

B面 第1試合

	1	2	3	4	5	6	7	計
江戸川SC	0	1	2	0	-	-	-	3
フライヤーズ	1	0	0	2	-	-	-	3

☆決定戦の末5-4で江戸川SCが勝利

第2試合

	1	2	3	4	5	6	7	計
オージンス	0	0	1	5	-	-	-	6
チーム宮	0	0	0	0	-	-	-	0

第3試合 (敗者交流戦)

	1	2	3	4	5	6	7	計
フライヤーズ	11	7	3	-	-	-	-	21
チーム宮	1	0	1	-	-	-	-	2

第4試合 (準決勝)

	1	2	3	4	5	6	7	計
オージンス	1	0	0	-	-	-	-	1
江戸川SC	1	4	0	-	-	-	-	5

決勝戦

	1	2	3	4	5	6	7	計
江戸川SC	0	0	3	0	3	-	-	6
ライナーズ	1	3	1	0	0	-	-	5

バドミントン

10月1日
(荒川スポーツセンター)

女子ダブルス		
1部	1位	小玉絢子・富永翔子
	2位	荒真喜子・本村久美
	3位	浅野加奈子・田村早苗
2部	1位	畴津瑞恵・千葉綾子
	2位	田制杏佐子・設楽和泉
	3位	種市朋華・永吉真巳
シニア	1位	榎並由佳・阿部南希
	2位	碓井もも子・佐藤正恵
	3位	工藤史子・千葉美奈子
	3位	田中洋子・盛永みどり

男子ダブルス		
1部	1位	加藤譲・岩間壮一朗
	2位	高木信昭・山本拓馬
	3位	天野宏紀・加藤和也
2部	1位	岩波辰典・三上健太
	2位	浮田知章・寺田雅弘
	3位	藤井悟・菅谷和紀
シニア	1位	正木克典・宇佐美長一
	2位	小林大也・提坂緑郎
	3位	工藤弘明・三浦秀明
	2位	坂田栄司・八尋一恭
	3位	佐瀬明彦・高田保彦

混合ダブルス		
1部	1位	竹内祐也・富永翔子
	1位	茂木暢彦・秋山みづほ
	1位	小玉恒一郎・小玉絢子
2部	3位	田中精一・田中恭子
	1位	井上聡・永吉真巳
	1位	岩波辰典・近藤奈々
シニア	1位	赤塚昌紀・田制杏佐子
	1位	中西直樹・斎藤晴美
	2位	歌野原洋・田中洋子
	3位	渡部久之・渡部千恵子
	3位	菅谷和紀・須田一恵

この大会は、東京都内の地域大会を勝ち上がった代表選手、地域協推薦選手が参加するものです。腕に自信がある選手ばかりの大会とあって、1回戦からハイレベルの試合がスタートします。

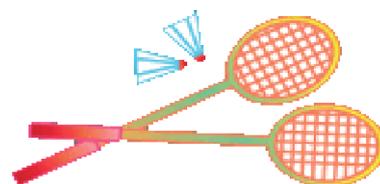
都大会と呼ばれるこの大会は約30年前には開始され、一時省略していたのを、当時の鳥井事務局長から言われて、15年ほど前に再開しました。回を追うごとに規模・レベルが向上しています。それは、予選を実施する地域バド協の発展が反映されているのでしょうか。中でも注目は板橋バド協。これまで板橋区連盟と東京バド協の協力で活動を進めてきて、今年から板橋バド協を実質スタートし、現在4クラブが加盟。工藤会長ほか役員も予選を勝ち上がって都大会に出場し、さらに各種目でも3位以上に入り、東京代表として12月の名古屋市で開催の全国大会に出場します。

今年は災害の影響で中止となった予選もあり、低調化を心配しました。しかし、選手は都大会を勝ち上がって全国に行きたいという気持ちが強く、むしろ昨年より多数の選手が出場、試合時間も長い傾向にあって、会場の荒川SCの利用時間内で終わらず、混合Dの決勝ができませんでした。そのため優勝が3組という結果に。今後の課題を残したと反省しています。(東京バド協大野文明)

バドミントン

多摩団体戦

10月10日
(羽村スポーツセンター)



1部	1位	フィフティーンズ
	2位	V I P
	3位	A K B 6
	4位	のんべえず
2部	1位	ふらいパンダ
	2位	O K K Y
	3位	アスリートパンダーズ
	3位	ツイバド部A

3部	1位	B. C. ミラン
	2位	八王子土曜会
	3位	C A T S
4部	3位	ねこパンチ
	1位	C A T S - B
	2位	迷球会B
	3位	M A J E
	3位	チキン

10月10日(祝)、羽村市スポーツセンターにて大会運営を迷球会が担当して行われたました。都連盟のおかげでとれるようになったこの体育館は2つのアリーナで11面を確保できる多摩バド協にとってうれしい体育館です。がんばればあと3面は増やせると思います。(まあ、今の多摩協にとっては20面位ほしいんですけどね。)卓球、テニス、バドミントンなどは個人競技ですが、バドは団体戦が人気があって、今回もすぐ満員になりました。活動形態がクラブ中心になっているからでしょう。現在多摩協には12クラブが加盟していて、少しずつ増えています。クラブ練習会と大会開催の2輪が連盟活動の中心になっていると実感します。

今回も地元多摩地域の加盟・非加盟チームを中心に約300名が参加。遠方からは長野県の加盟クラブも出場。多数のクラブにバドを楽しみ交流していただけたと思います。オーラ、のんべえず、ねこパンチとか、面白いネームをつけて参加してきてますが、実力は結構高いんです。3部や4部でも決勝となると、1部にも出れるかと思われるくらいです。卓球やテニスはいつも前を向いてプレーしますが、バドは後ろを向いたり飛んだり上海雑技団みたいですよ。ぜひ見に来て下さい。(東京バド協大野文明)

「愛好者のニーズに応え、 一緒に楽しむ」

板橋区連盟 理事長

板橋卓球協議会 運営委員長

き き ま いたる
間間 至 さん

スポーツ連盟板橋では、テニス、野球、水泳、卓球、バドミントン、ミックスバレーボール、レディースバレーボールの7つの種目組織(134クラブ)が活動しており、種目組織を代表する方々が理事と三役に就いて、活動を進めています。このうち、ミックスバレーボールとレディースバレーボール(LVB)の2つは昨年、新しく種目組織として誕生したものです。新しい種目組織づくりを強力に進めているスポーツ連盟板橋の理事長・間間至さんにその活動の秘訣について聞きました。

●参加者の声を聞くことを大事に

板橋でLVBの大会が始まったのは1995年のことでした。「東京都連盟から『家庭婦人バレーボールを板橋で開催を』と要請があった時は、場所が確保できたので、あまり難しく考えずに、『愛好者のニーズがあるならば募集してみようか』と気軽に始めちゃったんですよ。」と、にこやかに語る間間さん。バレーボールはほとんど経験がなく、ルールもよくわからなかったそうです。

「とにかく一度開催して、参加者にどのようなルールや運営で進めればいいのか意見を聞くことに努めました。そうして話し合ったことを一緒に実行してきました。板橋ではベンチに小さなお子さんが入ることが許可されていますが、これも参加者から提案されキャプテン会議での議論を通じて決まったことです。チーム全体で責任を持って保護することで小さなお子さんを持つお母さんたちが参加しやすくなりました。」

●自分達のための大会を自分達で支える

「そのようなことを続けてきたら参加者の人たちが『スポーツ連盟は、自分達の要望を聞いてくれるので楽しくプレーできる、まるで私たちのための大会だ』と考えてくれるようになったんです。そうするとその参加チームの方の周りにも口コミでどんどん参加者が広がっていきます。この口コミが参加者を広げる一番の力になるんですよ。さらに、自分達のための大会を自分たちで運営していこうと参加者のみなさんが考えてくれるようになり、2つの種目協議会を発足することができるようになりました。」



今年の1月のスポーツ連盟板橋の総会で発言する間間さん

●スポーツを楽しむ人が増えることで

15歳で初めてスキーを経験し、仕事に就いてからもスキーを続け、30年ほど前に全国スキー協会の八甲田山でのイベントに参加したのがスポーツ連盟との出会いでした。その後はSCペンギン(板橋のスキークラブ)のイベントに参加したり、8週間連続で週末スキーという生活を送りました。板橋区に移住し、そこで新井正一さん(現スポーツ連盟板橋事務局長)と出会い、板橋区連盟に誘われ、1994年の板橋卓球協議会の設立にも関わりました。

お仕事も忙しく、現在もスキーの競技者として活躍される間間さんですが、その中でどうして理事長として頑張れるのかを聞くと、「自分自身がスポーツをするのも好きなんですけど、スポーツを楽しむ人が増えることが嬉しいですか

ら。選手・プレーヤーが主人公のゲームにヘッドコーチ、マネージャーがいるように、主催側にも裏方役を行う人がたくさんいます。」との答えが返ってきました。

「それに一人ですべてをこなしているわけではありませんよ。組織の長があれこれとやりすぎない方が良い思っているんですよ。私がいい加減などころがあり、頼りないのですが、みなさんがサポートしてくれるし、みなさんも自由にできますから。」

取材中も常に優しい微笑で安心感を与えてくれた間間さん。きっと一緒に活動している方も同じように安心して、様々な意見が出せるのでしょう。今後はカポエイラやダンスなど、時間はかかるでしょうが新種目の組織を作りたいと意欲に燃えています。(インタビュアー：渡辺)

第3回

いつでも、どこでも、簡単にできる！

セルフマッサージ講座

大好きなスポーツを続けるためには欠かせない体のケア。中でもマッサージは酷使した筋肉をほぐし、疲労回復に効果があります。ですが、「やり方がわからない」、「一人じゃ難しくてめんどう」などの理由で敬遠されがちです。そこで一人で簡単にできるマッサージ「セルフマッサージ」を紹介していきます。みなさんもぜひ試してみてください。

●用意するもの

1. 麺棒、またはそれに類似するもの
 2. テニスボール
- (長さ 30 ~ 40cm くらい円錐状のもの) (使い方は次回以降に紹介します)



今回は大腿部（膝から腰までの部分）のセルフマッサージを紹介します



①太ももの前側を下から上へ転がすようにマッサージします。写真は外側の様子。



②あぐらをかくように座り、今度はももの内側をマッサージします。



③マッサージする方の足を立てて座り、太ももの裏側をマッサージします。内側、外側もしっかりマッサージします



④めん棒を床に立てて先端を膝の裏の真ん中に当てて前後左右に動かします。(委中というつぼがあります)

☆セルフマッサージの際の注意

1. 鋭い痛みで安静時に痛みがひどく、姿勢のいかんに関わらず痛むもの
2. 皮膚の発疹とピリピリした痛みを伴うもの
3. 発熱やしびれをともなう膝痛や、腰痛



これらの症状をお持ちの方はセルフマッサージを行う場合、医師の診断が必要な場合がありますのでご注意ください。

みんなのスポーツ要求を都政に反映させよう！

10.24 都民生活要求大行動

労働組合や医療、教育、保育、住宅、介護などに関わる団体と力を合わせ東京都に私たちの要求の実現を求める都民生活要求大行動が今年も10月24日に行われました。東京都連盟は16時20分から20分間質疑を行いました。冒頭、都は2020年のオリンピック招致に名乗りを上げたことについて発言しました。今は東日本大震災の復興や都内の防災、放射能対策に最善を尽くすべきであり、招致事業には都民の理解も得られていない。また、石原都知事の「震災復興なんて綺麗事じゃ勝てない」「ODAでIOC委員を買収すればいい」などの暴言を紹介し、改めて都に招致の資格がないことを強調しました。その後、具体的な要求を以下の3点で行いました。

- ①今年成立した「スポーツ基本法」の精神にのっとり東京都もスポーツ振興を進めることを強調。都内93の総合型スポーツクラブには1億6000万円にのぼる予算を付け、活動を援助し育成をはかる一方、その他の自主的に活動している99%のクラブにはなんの予算もつけないことは問題があります。都民の実態に合った公平なルールに基づいてスポーツ団体への補助をすることを要望した。
- ②東京都は人口に対するスポーツ施設数が全国最低レベルであることを踏まえ、施設の建設と整備を進めるべきです。また、各市町村のスポーツ施設建設が促進されるように建設費の2分の1を補助する制度を作ることを要望した。
- ③競技団体（都水協）が指定管理者になってしまったことにより、以前から危惧していた他の団体の締め出される事態が起きた。10年以上辰巳国際水泳場で開催され、都民に親しまれてきた「辰巳水泳大会」が都水協主催の大会が優先されたことよって開催日の変更を余儀なくされてしまったことを紹介し、改善と指導を求めた。

これに対して都庁のスポーツ振興局からの回答は、時間の関係上①のみになってしまいました。回答の中身は都は「東京都スポーツ振興基本計画」に基づき、スポーツ・フォア・オールの理念に基づき積極的にスポーツ振興を推進していくというもので、実態を正確に把握できていない答弁でした。私たちの要求を実現させるためにはもっと行政に働きかける必要を感じさせられました。また、②、③については後日文書で回答するということでした。

都連盟理事会報告

第6回 10/11
18人中 出席15名

会議の冒頭では、9月17日に亡くなられた理事の阿部治さんに黙とうをささげました。

第1回ゆりかもめりレーマラソンの申込は10月25日の時点で260チーム（一般20、混合4、小中学2）です。参加可能とおもわれる連盟内のチームに参加要請をして大会を盛り上げることを確認しました。さらに会場の認可が遅れていたため告知できずにいた「ランネット」と「スポーツエントリー」に掲載し一般の参加を広く募ることになりました。

実行委員会から報告の予算も検討し、当日の要員体制について話し合いました。初めてでも周回チェックはできるのかどうか議論になり、ゼッケンを色分けして分かりやすくすることが説明されました。各組織に要員の担当人数を提案し、協力を依頼しました。

10月11日には日本共産党都議団との懇談会が開かれ、来年度予算要求に向けて、スポーツ基本法・オリンピック・国体・指定管理者や施設制度に関する要望をしました。

都連盟総会で検討事項となっていた事務局長の選出は新たに専従職員を募っていくことになりました。

全国連盟の国際活動局の第1回在日アジア人スポーツ交流会に、地域や種目で協力していき、在日外国人と国際交流することになりました。

専従職員の公募

新日本スポーツ連盟東京都連盟で、11月から専従職員の欠員が生じたため専従職員を公募します。

東京都連盟の活動を支える仕事をし

ていただける意欲のある方の応募をお待ちしています。

応募される場合には、都連盟までお問い合わせください。

公募期間

2011年11月1日
～11月30日

対象年齢
40歳以下

都連盟スポーツカレンダー 2011年12月,12年1月

卓球

- ・後期リーグ 12/4(日) 男子1-3部 中野体育館
12/24(土) 男子5部 町田市総合体育館
12/25(日) 女子6部 墨田区総合体育館
1/21(土) 男子4部 所沢市民体育館
- ・Pリーグ
1/16(月)、24(火) 東京体育館

板橋区

- ・ダブルス大会 12/17(日) 上板橋体育館

新宿区

- ・ABC = XYZ大会 12/18(日) 新宿SC

杉並区

- ・メリークリスマスシングルス大会
12/23(祝) 上井草スポーツセンター
- ・男子だけのシングルス大会
1/29(日) 高円寺体育館

世田谷区

- ・年末お楽しみ大会
12/24(土) 世田谷総合体育館

中野区

- ・クラブ交流会 1/15(日) 中野体育館

練馬区

- ・ミックス団体戦 1/5(木) 平和台体育館
- ・2012年新春卓球大会
1/8(日) 光ヶ丘競技場体育館

多摩地域

- ・多摩シングルスPリーグ
1/30(月) 柴崎体育館

陸上

- ・第10回検見川クロスカントリー大会
12/18(日) 千葉・東京大学検見川総合運動場

北区

- ・第420、421回月例羽羽マラソン
12/25、1/29(日) 荒川土手

多摩地域

- ・月例多摩川ロードレース
12/11、1/8(日) 多摩川・国立ロードコース

水泳

- ・第13回中長距離水泳大会
12/25(日) 東京辰巳国際水泳場

テニス

- ・連盟杯テニストーナメント
12/18(日)、23(祝) 有明テニスの森公園

板橋区

- ・男子ダブルス大会
12/11(日) 加賀テニスコート
- ・女子ダブルス大会
12/18(日) 新河岸テニスコート
- ・新春ダブルス大会
1/8、20、28 新河岸テニスコート、加賀テニスコート

北区

- ・第49回北区スポーツ祭典硬式テニスシングルス大会
12/11(日) 桐ヶ丘体育館コート

練馬区

- ・第17回 ウィークデイマッチ
12/1、8、15(木) 夏の雲庭球場
- ・第3回 女子クラブ団体戦
1/29、2/5、2/12(日) 土岐田庭球場

中野区

- ・中野区テニス教室
A・Bコース - 月曜 C・Dコース - 木曜
E・Fコース - 木曜 Gコース - 土曜
中野区体育館、哲学堂テニスコート
- ・クリスマステニス大会
12/4(日) 哲学堂テニスコート
- ・ニューイヤーテニス交流会
1/15(日) 哲学堂テニスコート

スキー

- ・越年スキー
12月29日～1月3日 岩手県八幡平市
- ・かたしなレーシング
1/7(金)～1/9(日) かたしな高原スキー場
- ・ポールトレーニング
1/27(金)～29(日) 舞子スノーリゾート

バドミントン

- ・第68回クラブ対抗リーグ戦
1/8(日) 駒沢公園屋内球技場

板橋区

- ・板橋高校生オープン大会
12/24(土)、27(火) 上板橋体育館

北区

- ・北区スポーツ祭典バドミントン大会
12/23(金・祝) 桐ヶ丘体育館

新宿区

- ・新宿団体リーグ戦
12/25(日) 新宿スポーツセンター

練馬区

- ・練馬バドミントン教室
12/10(土) 光ヶ丘体育館

サッカー

- ・11年度リーグ戦 3/27(日)～12月
東京都内、東京都近郊各地のサッカー場

北区

- ・北区スポーツ祭典フットサル大会
12/4、18(日) 旧西浮間小体育館(予定)

バレーボール

板橋区

- ・レディースバレーボールオープンリーグ
12/25(日) 小豆沢体育館
- ・ミックスバレーボールオープンリーグ
12/28(水) 小豆沢体育館
1/15(木) 東板橋体育館

北区

- ・北区スポーツ祭典ミックスバレーボール大会3部
11/6、12/4(日) 堀船小体育館ほか
- ・北区スポーツ祭典ミックスバレーボール大会4部
11/20、12/4(日) 西浮間小体育館ほか

野球

- ・東京都野球リーグ(中西部リーグ、南部リーグ)
第1、3、5日曜日 戸田市グラウンド、
多摩川河川敷ほか

北区

- ・北区連盟リーグ戦 毎月第1、3、5日曜日
中央公園野球場、又は新荒川大橋野球場

板橋区

- ・板橋野球リーグ
毎週日曜日 戸田橋野球場、小豆沢野球場ほか

ウォーキング

- ・冬枯れの霞丘陵を歩く
12/10(土) JR 東青梅駅集合
- ・第95回例会「青山～六本木界隈を歩く」
12/23(祝) 神谷町駅集合
- ・山の手七福神めぐり
1/14(土) JR 新宿駅南口集合
- ・山手線沿線を歩く
1/22(日) JR 新橋駅日比谷口集合

機関紙・会報いただきました！

- ・「月刊神奈川スポーツ」 NO.321
神奈川県連盟
- ・「東京・ウォーキングクラブニュース」 NO. 50
東京ウォーキングクラブ
- ・「ウォーキングだより」 NO. 74
三重ウォーキングクラブ
- ・「北海道ウォーキングクラブニュース」 No 4
北海道ウォーキングクラブ準備会
- ・「富山ウォーキングクラブニュース」 NO.35
富山ウォーキングクラブ
- ・「シーハイル」 No.317
シーハイルスキークラブ
- ・「シャスネージュ」 NO.218号
町田シャスネージュ・スキークラブ
- ・「あすなろう」 398号
ポポロ AC

～～ 編集後記 ～～

暑い暑い夏が過ぎ去り、秋の到来です。スポーツには絶好の季節になってきました。私事ですが先日甲州フルマラソン大菩薩コース(23km・ロードを標高差1200メートルを駆け上がる最難関コース)に挑戦しました。この日は10月にしては暑く、各地のレースでも熱中症で倒れる人が多くなり、私自身も辛いレースになってしまいました。ゴール後は少し達成感も得られましたが、ランニングは楽しさがなかなか見つかりませんね。でもこれからは楽しく走れるようになりたいと思っています。(編集委員 佐藤正美)